

# 北沢デザイン通信 第7号

～思いつながる、人つながる、街つながる～

令和3年7月発行  
世田谷区北沢総合支所街づくり課

## ≫ 引き続き「北沢PR戦略会議 第4回報告会」が開かれました。

第7回北沢デザイン会議と同日の午後に北沢PR戦略会議第4回報告会が開かれました。

各部会活動の報告や「まちの課題について」「小田急線上部空間の活用について」というテーマでの意見交換が行われました。

### 北沢PR戦略会議とは

小田急線上部に整備する各施設の活用や周辺部を含む「まちの魅力」を高める取り組みを検討し、実践する場として、平成28年から開催しています。



## ≫ オープンハウスを開催しました。

小田急線上部利用施設等に関する取り組みについて、ご来場の方にパネルや模型等を用いて情報提供や区職員よりご説明させていただき「オープンハウス」を開催しました。



11月の様子

【日 時】令和2年  
11月27日(金)・28日(土)  
午前9時～午後7時  
【場 所】北沢タウンホール 1階ロビー  
【来場者】合計285名



4月の様子

【日 時】令和3年  
4月9日(金)・10日(土)  
午前9時～午後7時  
【場 所】北沢タウンホール 1階ロビー  
【来場者】合計250名

いただいた  
ご意見等は  
世田谷区のHPで  
ご覧いただけ  
ます。

## ≫ 区ホームページ・問い合わせ先

■「2.経過報告及び今後の取り組み」及び「3.地域によるまちの活用」等の当日資料及び、「4.意見交換」の詳細は右の2次元コードからご覧いただけます。



■「オープンハウス」でいただいたご意見については左の2次元コードからご覧いただけます。



世田谷区のホームページでも  
小田急線上部利用の情報を公開しています。

世田谷区 小田急線上部利用の街づくり  検索

### 問い合わせ先

〒155-8666 世田谷区北沢2-8-18  
北沢タウンホール 11階

【本通信及び北沢デザイン会議について】  
北沢総合支所街づくり課  
TEL 03-5478-8031 FAX 03-5478-8019

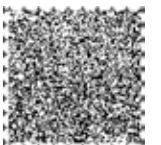
【小田急線上部利用施設等の整備について】  
北沢総合支所拠点整備担当課  
TEL 03-5478-8012 FAX 03-5478-8019



## 小田急線上部利用施設に関する取り組み等についてご報告します。

世田谷区では、北沢デザイン通信を通じて、小田急線(代々木上原駅～梅ヶ丘駅間)沿線の街づくりの情報を幅広くお知らせしています。

本号では、令和3年3月に行われた第7回北沢デザイン会議でお知らせした小田急線上部利用施設や京王井の頭線高架下利用施設に関する取り組み等についてご報告します。





北沢デザイン会議とは小田急線の上部利用など小田急線沿線の街づくりの取り組みについて、誰もが自由に参加できる情報共有・意見交換の場として、平成26年から開催しています。

概要

【日 時】令和3年3月13日(土)

【場 所】オンライン開催、北沢タウンホール2階ホール ※

【参加者】約113名 ※オンライン参加が難しい方のために新型コロナウイルス感染症対策を行った会場を設けました。

【プログラム】

1 開会あいさつ

2 経過報告及び今後の取り組み

- ・世田谷区の上部利用施設の情報
- ・小田急電鉄の上部利用施設の情報
- ・京王電鉄の取り組み紹介

3 地域によるまちの活用

- ・区内の事例紹介

4 意見交換

5 デザインアドバイザーより

1 開会あいさつ

区長就任以来、下北沢を中心としたエリアの文化・芸術等、世界への様々な発信と、街の安全あるいは交通利便性の向上という二つの命題をどう解決するかを模索し、平成26年からは東京大学 出口敦先生にアドバイザーをお願いして北沢デザイン会議を開催してきました。

平成31年3月には小田急線連続立体交差事業が完了し、小田急線線路跡地は、施設利用も大分進んできています。又、京王井の頭線高架下の利用についても、京王電鉄と区で連携して進めています。

今年は新型コロナウイルス感染症によって街の在り方や人の動き方も本当に大きく変化しましたが、このエリアを活性化し、良くしていこうという区民の皆さんの活動は途絶えることなく行われてきました。

施設の整備が進みランドオープンに向かう現在、来街者の方々に街の魅力を発信しながら、ルールを守ってもらうにはどのように街を運営していけばよいのか、先行して活動をしている二子玉川エリアマネジメントの佐藤代表理事のお話を参考にしながら、次の段階に踏み出す機会になることを期待しています。



世田谷区長  
保坂展人

2 経過報告及び今後の取り組み



世田谷代田駅から東北沢駅までの上部利用施設の完成部分や今後の取り組みについて、世田谷区・小田急電鉄・京王電鉄より報告しました。



経過報告(完成部分)についてはP4~P7をご覧ください。今後の取り組みについてはP8~P9をご覧ください。

3 地域によるまちの活用

二子玉川エリアマネジメントの佐藤代表理事より、「住民や企業など地域が行政と連携しつつ主体性と一体性をもって取り組む街づくり」の活動についてご講演いただき、多摩川の水辺空間を活用したイベントや公益還元活動等をご紹介いただきました。



水辺ヨガ

(水辺空間利活用・演出)



橋脚落書き清掃

(公益還元)



二子玉川エリアマネジメント  
佐藤正一 代表理事

当日資料は世田谷区のHPでご覧いただけます。(P12参照)

4 意見交換



参加者の皆様からチャットや付箋<sup>ふせん</sup>でいただいたご意見・ご質問に対して、世田谷区・小田急電鉄・京王電鉄よりお答えしました。

P10~P11をご覧ください。  
詳細は世田谷区のHPで  
ご覧いただけます。(P12参照)

5 デザインアドバイザーより

デザインアドバイザーの出口先生より上部利用施設の今後について、三つのポイントをお話いただきました。

1. デザインとマネジメントの時代へ

これまでの整備に加えて、整備後の空間の利活用や管理について組織的に取り組むことが求められるようになってきた。駐輪場、ごみ、植栽管理など、管理上の様々な街の課題があるが、現在活動している個人や団体の方々をネットワーク化し組織的に取り組んでいく「マネジメントの仕組みづくり」の段階に来ている。

2. 微地形への対応

北沢地域は段差や坂があちこちにある地形であるため、丁寧なバリアフリーの検討が必要。□で言うのは簡単だが、現場の調整は難しいと思う。誰もが利用しやすい公共空間づくりに取り組んでほしい。

3. 安全性

日常の通行時や災害時の避難など、事故の起きない安全なまちづくりに取り組んでいただきたい。

これらの課題は整備後のマネジメントに関わる課題であり、地元の方々が一定の権限を持ってマネジメントを担えるように地域が1つにまとまり組織的に取り組んでいただくことが重要である。



東京大学大学院  
新領域創成科学研究科教授  
出口 敦 氏



2-1 当日の説明内容  
～経過報告(完成部分)について～



**資料の見方**

**色分け** (凡例参照)  
整備の主体に応じた色分けをしています。

- 世田谷区
- 小田急電鉄
- 京王電鉄

**掲載情報** (令和3年6月末時点)  
整備の進捗状況に応じた表現としています。

写真  整備完了

イメージパース  計画中

文字情報  計画検討中

**凡例**

駅前広場	小田急電鉄 (施設利用地)
通路	京王電鉄 (施設利用地)
緑地・小広場	鉄道事業者 施設(駅舎等)
立体緑地	交差道路
アクセス道路	環状七号線
環状七号線	交差道路等 通行の安全性の確保

※ 今後整備する施設は、変更になる可能性があります。



<p>1 平成28年開業 賃貸住宅「リーシア代田テラス」 2階(約700㎡)</p> <p>2 平成31年開業 複合施設「世田谷代田キャンパス」 2階(約400㎡)</p> <p>3 令和2年開業 店舗・事務所「KALDINO」 2階(約300㎡)</p>	<p>4 令和2年開業 温泉旅館「由縁別邸 代田」 2階(一部3階)(約2,000㎡)</p> <p>5 令和2年開園 保育園「世田谷代田 仁慈保育園」 2階(約1,400㎡)</p> <p>6 令和2年開業 店舗兼用住宅・商業施設「BONUS TRACK」 2階(約900㎡)</p>	<p>7 令和2年開業 学生寮「SHIMOKITA COLLEGE」 5階(約2,200㎡)</p> <p>8 令和3年開業予定 商業施設 5階(約1,700㎡)</p>	<p>9 (イメージ) 令和4年3月 (一部令和4年3月以降) 商業施設 [A街区] 5階(約2,800㎡)</p> <p>10 令和元年開業 商業施設「シモキタエキウエ」 2階(約1,500㎡)</p> <p>11 令和元年開業 ※令和3年度まで(予定) イベントスペース「下北線路街 空き地」 商業施設「reload」 2階(約1,900㎡)</p>	<p>12 令和3年開業予定 商業施設 1階(約400㎡)</p> <p>13 令和3年開業予定(一部開業) 宿泊施設 2階(約1,700㎡)</p>
--	---	---	---	---

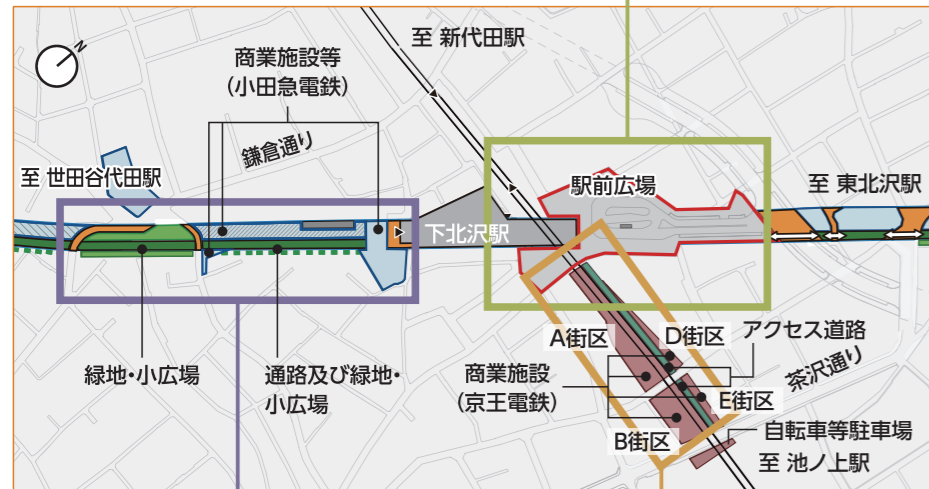


## 2-2 当日の説明内容

### ～今後の取り組みについて～

今後の取り組みとして、下北沢駅の周辺（駅南西口側・京王井の頭線高架下周辺・駅前広場）の計画検討の経緯や計画(案)の内容、整備スケジュール等を世田谷区・小田急電鉄・京王電鉄より説明しました。

当日資料は世田谷区のHPでご覧いただけます。  
(P12参照)



### 京王井の頭線高架下周辺

京王井の頭線高架下周辺については、高架に沿って、区が下北沢駅前広場と茶沢通りを結ぶ歩行者等が主体の※道路(アクセス道路)を、京王電鉄が商業施設を整備していきます。

これにより、下北沢駅周辺の歩行者等の回遊性の向上や、新たなまちの賑わいが創出されます。

※アクセス道路は緊急車両を除く一般車両の通行不可

#### 整備スケジュール

アクセス道路(世田谷区)  
令和4年3月  
商業施設(京王電鉄)  
令和4年3月  
(一部令和4年3月以降)



#### 整備について



### 駅前広場

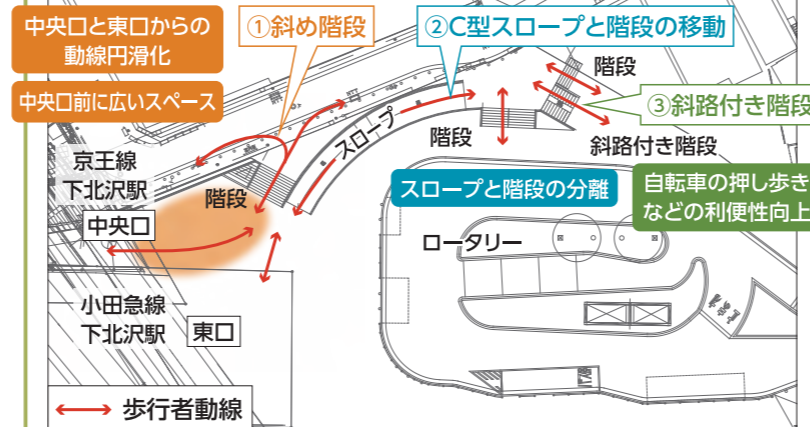
駅前広場については、駅中央口の追加に伴って、北側の動線計画の当初案に対して、再度、地元商店街等と検討を行っています。工事については、現在、右のような計画で進めています。

#### 整備スケジュール

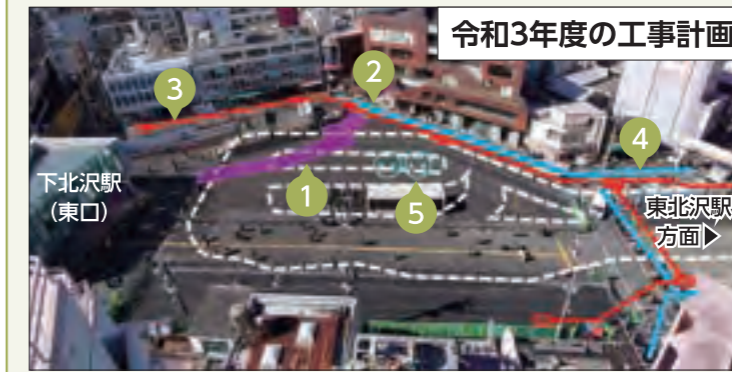
右図「工事計画について」を参照ください。

#### 北側の動線計画について

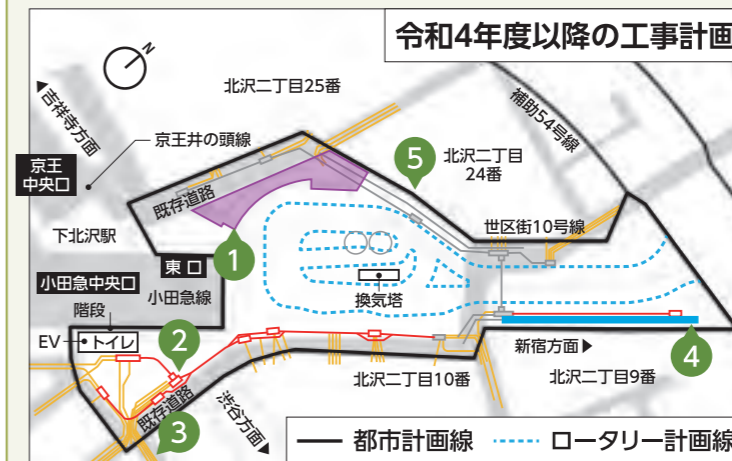
#### 現在の計画(案) (令和4年度工事予定)



#### 工事計画について



- 仮設階段・スロープ設置
- 既設階段撤去
- 電線共同溝設置 (I期)
- 水道管設置 (I期) (東京都水道局)
- 防火水槽設置 (東京都消防庁) (1基100t 計200t)



- 本設階段・スロープ設置
- 電線共同溝設置 (II期)
- 各戸への引込み工事等 (電力・通信事業者)
- 水道管設置 (II期) (東京都水道局)
- 道路築造 (排水施設、歩道舗装、車道舗装etc.)

### 駅南西口側

駅南西口側については、舗装や植栽等の工夫により、デザインイメージを調整し、小田急施設と区施設の連続的な空間を暫定整備していきます。

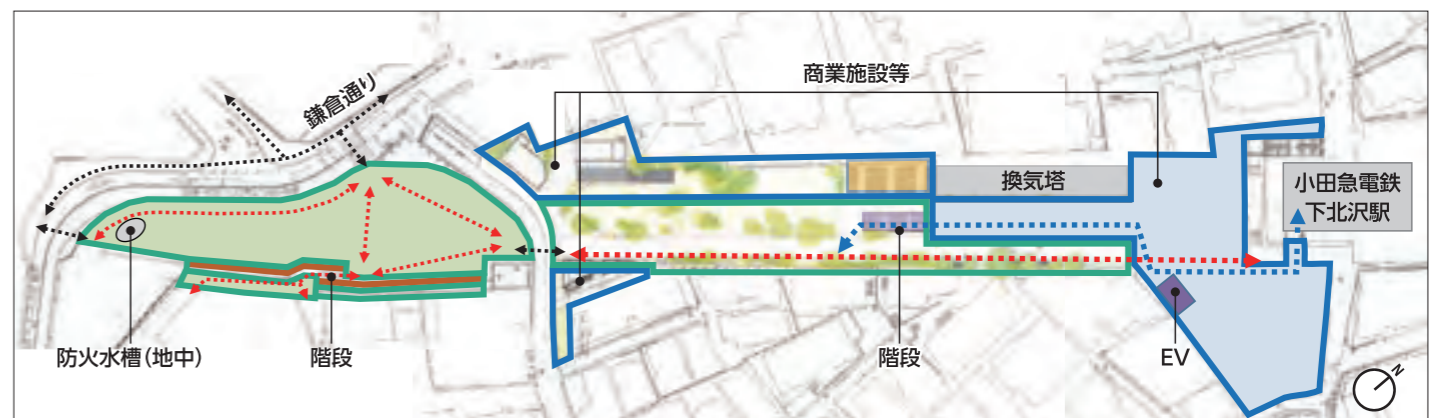
#### 整備スケジュール

商業施設等(小田急電鉄)  
令和3年11月より順次開業  
通路及び緑地・小広場(世田谷区)  
令和3年11月より順次使用開始  
緑地・小広場(世田谷区)  
令和4年3月

整備イメージ 小田急電鉄より提供



#### 整備について



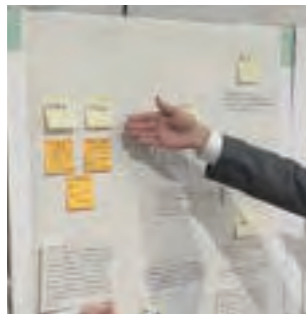
- |        |               |          |                |
|--------|---------------|----------|----------------|
| 緑地・小広場 | 利用者動線(地上)     | 世田谷区整備範囲 | 商業施設(小田急施設)    |
| 土留め    | 利用者動線(2階)     | 小田急整備範囲  | 自転車等駐車場(小田急施設) |
|        | 利用者動線(現道及び計画) |          |                |



## 4 意見交換

参加者の皆様からチャットや付箋<sup>ふせん</sup>でいただいたご意見・ご質問に対して、区・小田急電鉄・京王電鉄よりお答えしました。

以下にその一部をご紹介します。



其他のご意見は世田谷区のHPで  
ご覧いただけます。  
(P12参照)

### 【緑地・小広場】について

**Q** 下北沢駅周辺には、子供が遊べる公園が少ないのですが、今回計画されている駅周辺の公園には、子供向けの公園設計がなされていますか？なされている場合、具体的な計画を教えてください。公園に遊具がなくても、どんぐりなどの遊べる木の实があるだけで楽しめるので、是非子供が喜ぶ植物を植えるようお願いします。

**A** (回答者:世田谷区)

現在、下北沢駅南西口、西側エリアでは、緑地・小広場の整備を令和3年度完成させるように進めています。

また、緑地・小広場と呼ばれているエリアについては、令和3年度設計等の詳細を進めていく予定としており、今関係所管と協議を進めているところです。下北沢には、確かに子供たちが伸び伸びと遊べるようなエリアが少ないという声も伺っていますので、そういった意見も踏まえながら設計を今後進めていきます。

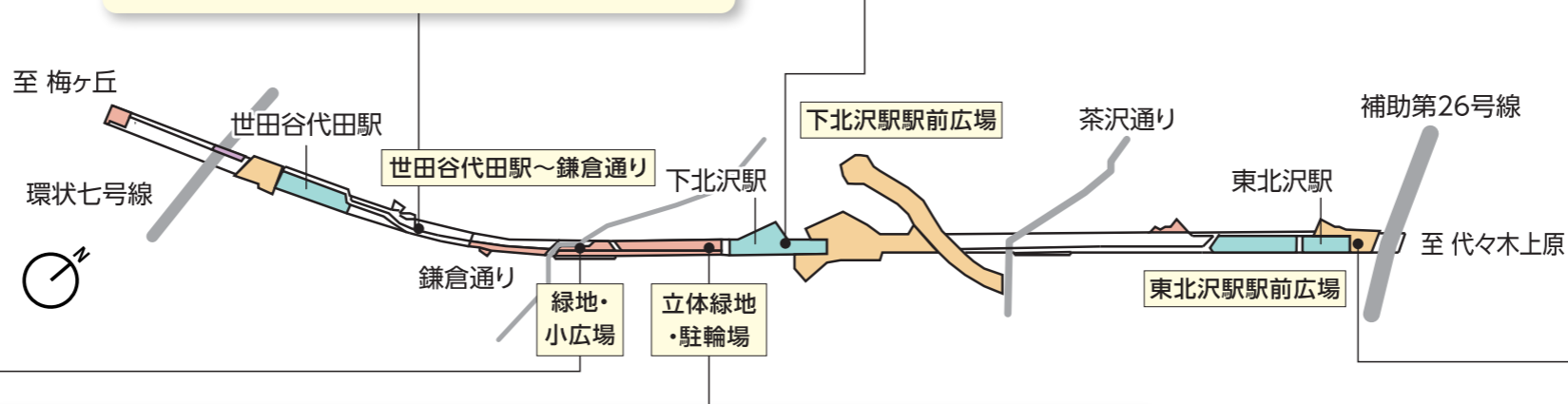
また、機会を通じて、設計・整備の内容を含めて意見交換、情報共有させていただければと思っています。我々も皆様のご意見に応えられるよう頑張っていきます。

### 【世田谷代田駅～鎌倉通り】について

**Q** 小田急電鉄の商業施設と区が一体となって統一感のある道を整備するとのことですが、商業施設部分の舗装や緑地の管理は世田谷区の費用負担で行うのでしょうか？

**A** (回答者:世田谷区)

整備については、世田谷区が整備しているエリア、小田急電鉄が整備しているエリアとに分けられます。その担当するエリアについては、各々が費用負担を行っています。



### 【立体緑地】・【駐輪場】について

**Q** 下北沢駅南西口に予定されていた立体緑地は、過大な自転車駐輪場計画のため整備が企画されていたものであり、すでに他の所に駐輪場が出来ていることから、必要ないものとなっている。都市計画でもなく、予算もなくなったのだから、解消すべき施設。近隣住民との話し合いもあり作らないとしたものをここであえて今後整備するものとあげるの、不可思議である。すでに旧来の整備計画を変えているのだから、ハッキリ変えろとすべきだ。

**A** (回答者:世田谷区)

南西口エリアに計画している立体緑地については、整備に当たって、まだまだ地元の方々含め意見交換を重ね、対話が必要なものと考えています。

しかし、小田急電鉄の施設等、周辺の施設も整備が進んでいきます。長期に渡る連立事業の中で地域の皆様も上部の利用開始を待ち望んでいるという声も伺っています。今般、暫定整備という形で整備を進めていきます。

また、下北沢駅周辺では放置自転車問題もあります。自転車利用の実態を踏まえ、必要な整備を引き続き小田急電鉄と協議させていただき、駐輪場の解決に寄与していきたいと考えています。

### 【下北沢駅駅前広場】について

**Q** ・下北沢駅のバスロータリーからはどこに向かう路線になりますか？  
・それほど本数の多くないバス路線のために、これほど大きなロータリーが必要なのではないでしょうか？

**A** (回答者:世田谷区)

バス路線については、現在の北沢タウンホール～三軒茶屋間のバスが下北沢の駅前まで伸びてくるイメージを持っていただけたら良いと思います。

ロータリーについては用地取得も概ね完了し、現在整備を進めている段階です。街の課題であった鉄道との交通結接機能強化、また駅前を利用する方々の利便性の向上、身体の不自由な方々などもしっかり駅前まで車で入って来れるような環境作り、それらを踏まえ小田急電鉄の立体化を契機として駅前交通広場として整備を進めてきています。

### 【東北沢駅駅前広場】について

**意見** 東北沢の駅前広場が完成しました。広いスペースが出来上がり良かったと思います。道路を渡った渋谷区側には公園が出来ると聞いていますので、そちらを利用すれば良いのですが、せっかくの空間がありますので、世田谷区側ももっと魅力的な空間として活用出来ればと思います。

### 【ユニバーサルデザイン(UD)】について

**Q** 小田急・京王の新しい商業施設のトイレ等ユニバーサルデザイン(UD)への配慮をお教えてください。

**A** (回答者:小田急電鉄)

我々もUDのトイレ等の整備を積極的に進めていきたいと考えています。特に商業施設、複合的にテナントが多く入る施設については、積極的に整備していきたいと考えています。

**A** (回答者:京王電鉄)

UDは可能な限り対応していきたいと思っています。店舗の中は店舗に依りますが、その他の共用部分については、私どもとしてトイレを設置するなど配慮しながら計画を進めていきたいと思っています。

### 【エリアマネジメント】について

**Q** 二子玉川のエリアマネジメントのお話を伺うと、いろいろな団体が歩調を合わせる事が必要なのだと感じます。今日の前半の報告を聞く限り、小田急さんと京王さんはそれぞれの考え方で整備を進めていらっしゃるのでは、と少し心配になります。企業間及び世田谷区による擦り合せ等はどうなっていますか？下北沢のエリアマネジメントをするとしたら、どのような方向性になりますか？

**A** (回答者:世田谷区)

下北沢については、既に様々な地域活動が行われています。これらの活動が一体になっていくことを願っています。そのための試みを今、少しずつ行っています。主体は地元ですが、区もしっかりと支援しながら進めていきたいと考えています。